

石油コンビナートの生産性向上及び強靭化推進事業費

令和4年度予算額 75.0億円（122.3億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 石油は、引き続き、国民生活・経済活動に不可欠なエネルギー源であり、今後も国内の安定供給体制を確保する必要があります。
- しかしながら、石油コンビナートは、国内石油需要の減少、国際競争の激化、自然災害の激甚化等の事業環境の変化に加え、カーボンニュートラルの実現に向けて大きな変化を求められています。
- こうした中でも、引き続き、国内における石油の安定供給を確保するため、強靭な石油供給体制の維持・強化や製油所等の脱炭素化に向けた以下の取組を官民連携で推進します。
 - コンビナート内外の事業者間連携による生産性向上のための取組や製油所の脱炭素化に向けた取組
 - 特別警報級の大雨・高潮等に対する製油所のレジリエンス強化を図るための取組
 - 石油供給アセット等を有効活用し、カーボンニュートラル社会に対応した製油所等の事業再構築を図るための取組

成果目標

- コンビナート内外の事業者間連携や製油所の脱炭素化に向けた実証事業等を実施し、製油所の一層の生産性向上を目指します。
- 特別警報級の大雨・高潮等を想定した強靭化対策を実施し、製油所の一層のレジリエンス強化を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

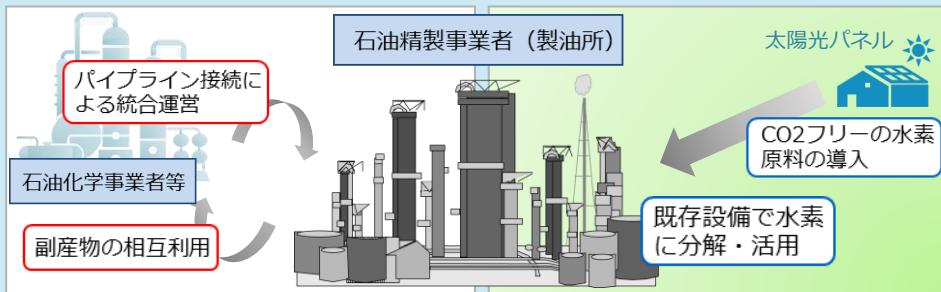


事業イメージ

（1）石油コンビナートの立地基盤整備支援事業

- コンビナート内外の事業者間連携を支援するほか、製油所の脱炭素化に向けた実証事業・技術開発を支援します。

<想定される支援例>



（2）石油コンビナートの強靭化推進事業

- 特別警報級の大雨や高潮等を想定した、製油所の排水設備の増強等を支援します。

<想定される支援例>

製油所の排水設備の増強

特別警報級の大雨等の発生時における製油所機能の低下・停止を防ぐために、排水処理能力を増強。



（3）石油コンビナートの事業再構築促進事業

- 石油供給アセット等を有効活用し、カーボンニュートラル社会に対応した製油所等の事業再構築を促進するため、石油供給アセットの改修等を支援します。